

地域の声を議会に

東山地区

師走を控えた貴重な時間の中、議会主催の議会報告会を東山地域連絡協議会の協力により11月29日午後6時より、東山公民館に於いて地域の皆さんの参加を頂き開催いたしました。

地域の皆さん、連絡協議会の会長はじめ役員の皆さんに心より感謝いたします。

当日は北・大橋・天日・千葉・覚幸・岡本の議員6名で班編成し議会の現状と活動について、委員会・特別委員会報告、議会改革の経過と課題、直近の定例会の報告を行いました。1時間以上かかってしまいました。

意見交換会はおおよそ1時間行い、地域における現状について多くの意見が出されました。

なかでも、東山地域で唯一の生鮮食料店が11月をもって閉店することの影響や不安、今後の対策について多くの意見や、発言がありました。地域に密着している商店が無くなることにより、普段どおりに食品を買うこ

との出来ない不安、特に高齢者の皆さんが、手に取って買物できない現状、カタログ販売の難しさなど、切実な地域事情を肌で知ることができました。

具体的対応策として、昨年の6月定例会で可決された東山地域コミュニティカー運行条例を弾力的に運用することにより、高齢者の皆さんの買い物などに対処できないかなどの提案も同時に頂きました。

さらに議員定数、水道料金改定などの意見が出されました。市議会として最初の議会報告会でしたが、今回出された貴重な意見を議会全体で共有して議会活動に活かし、議会報告会の継続に役立てたいと思います。



東山地区コミュニティカー

地域に活力を!

山部地区

18名の参加に心から感謝

昨年12月3日山部地区の議会報告会が午後6時30分より山部福祉センターで開催されました。

山部班は宍戸・横山・東海林(剛)・宮田・大栗・広瀬の6名の議員が担当で、午後6時過ぎには会場に入り、果たして何人集まってくれるのか、期待と不安を抱きながら待つこと数10分、開始時間には18名の皆さんが席に着きました。ちょうど山部地区の教育懇話会と日程が重なり、参加できなかった人も数人いたとのことで、少し残念な思いもありましたが、参加して頂いた方には感謝いたします。

報告だけで1時間、要検討!

議員及び地区代表挨拶の後、議会活動の現状、委員会・特別委員会の活動状況、議会改革の経過と課題、直近の定例会について報告を行いました。その時点で、すでに1時間を経過してしまい、報告の内容の絞り込

みと、時間配分の検討が必要と感じました。

地域活力の低下に危機感

休憩の後、質疑応答の形で意見交換を行いました。頂いたご意見では、子ども達が自然に親しみながら安心して遊べる場所づくりなどの子育て環境の整備や南富良野のポテトチップ工場のような働く場が若い人達には必要で、市民全体で考えていく必要があるなど、少子高齢化、若年人口の減少による地域活力の低下に危機感を抱いている事がうかがわれました。その他にも多岐にわたるご意見を頂き本当にありがとうございます。



報告会に参加された皆さん